



往古より「長谷観音」の名で親しまれる当山は、正式には「海光山慈照院長谷寺」と号します。

開創は奈良時代の天平八年(736)と伝え、聖武天皇の治世下に勅願所と定められた鎌倉有数の古刹です。本尊は十一面観世音菩薩像。木彫仏としては日本最大級(高さ9.18m)の尊像で、坂東三十三所観音霊場の第四番に数えられる当山は、東国を代表する観音霊場の象徴としてその法灯を今の世に伝えています。

緑深い観音山の裾野から中腹に広がる境内は、四季を通じて花が絶えることのない「鎌倉の西方極楽浄土」と呼ばれ、花木の彩りがご来山者の心を和ませます。

諸堂のほか鎌倉の海や街並みが一望できる見晴台があり、さらに眺望散策路に上がると遠く相模湾の眺望と共に梅雨に映える40種類2500株のアジサイが織り成すその風情が、鎌倉でも有数の景勝地と謳われています。

(引用:<https://www.hasedera.jp/>)



0001\_長谷寺



0002\_長谷寺



0003\_長谷寺



0004\_長谷寺



0005\_長谷寺



0006\_長谷寺



0007\_長谷寺



0008\_長谷寺



0009\_長谷寺



0010\_長谷寺



0011\_長谷寺



0012\_長谷寺



0013\_長谷寺



0014\_長谷寺



0015\_長谷寺



0016\_長谷寺



0017\_長谷寺



0018\_長谷寺



0019\_長谷寺



0020\_長谷寺



0021\_長谷寺



0022\_長谷寺



0023\_長谷寺



0024\_長谷寺



0025\_長谷寺



0026\_長谷寺



0027\_長谷寺



0028\_長谷寺



0029\_長谷寺



0030\_長谷寺



0031\_長谷寺



0032\_長谷寺



0033\_長谷寺



0034\_長谷寺



0035\_長谷寺



0036\_長谷寺



0037\_長谷寺



0038\_長谷寺



0039\_長谷寺



0040\_長谷寺



0041\_長谷寺



0042\_長谷寺



0043\_長谷寺



0044\_長谷寺



0045\_長谷寺



0046\_長谷寺



0047\_長谷寺



0048\_長谷寺



0049\_長谷寺



0050\_長谷寺



0051\_長谷寺



0052\_長谷寺



0053\_長谷寺



0054\_長谷寺



0055\_長谷寺



0056\_長谷寺



0057\_長谷寺



0058\_長谷寺



0059\_長谷寺



0060\_長谷寺



0061\_長谷寺



0062\_長谷寺



0063\_長谷寺



0064\_長谷寺



0065\_長谷寺



0066\_長谷寺



0067\_長谷寺



0068\_長谷寺



0069\_長谷寺



0070\_長谷寺



0071\_長谷寺



0072\_長谷寺



0073\_長谷寺



0074\_長谷寺



0075\_長谷寺



0076\_長谷寺



0077\_長谷寺



0078\_長谷寺